

有機プロセス工学専攻 化学工学講座 化学システム工学研究室
学生会発表受賞

※ アンダーラインは発表者，発表者右括弧内は発表時の学年

2008年

市川龍也(M1)，中坂佑太，多湖輝興，増田隆夫 “親水性シリカライト積層膜による高濃度エタノール水溶液からの水の選択分離”，第17回化学工学・粉体工学研究発表会，函館，1月（学術奨励賞（学生研究発表））

池田翔子(M2)，坂元真梨子，岩貝和幸，多湖輝興，増田隆夫 “MFI ゼオライト触媒によるアセトンからのオレフィン選択合成 - 結晶サイズと酸点分布の影響 - ”，第48回オーロラセミナー，小樽，8月（ポスター賞）

信田一成(M2)，舟井啓，多湖輝興，増田隆夫 “酸化鉄系触媒による重質炭素資源からの軽質燃料の製造”，第48回オーロラセミナー，小樽，8月（ポスター賞）

岩貝和幸(D2)，多湖輝興，増田隆夫 “ヒュームドコロイダルシリカを Si 源として用いたゼオライトナノクリスタル合成”，第16回ゼオライト夏の学校，御殿場，9月（ポスター賞）

中坂佑太(D2)，多湖輝興，矢野一久，増田隆夫 “ラマン分光法を利用したメソポーラスシリカ細孔内におけるベンゼンの液相拡散係数測定”，第16回ゼオライト夏の学校，御殿場，9月（ポスター賞）

向田光志(M1)，佐藤由実(M1)，篠岡実樹(M1)，遠子内渉(M1)，橋本龍馬(M1)，吉川琢也(M1)
“エチルベンゼンの脱水素によるスチレンモノマーの製造”，第7回ソフトウェア・ツール学生コンテスト，化学工学会，仙台，9月（三菱化学エンジニアリング賞）

Yuta Nakasaka(D2)，Teruoki Tago, Kazuhisa Yano and Takao Masuda,
英語表記 “Intracrystalline Diffusivity of Benzene within Porous Silica Materials in the Liquid Phase”
和訳表記 “シリカ多孔体細孔内におけるベンゼンの液相拡散係数”
8th Japan-Korea Symposium on Materials & Interfaces – International Symposium on

Frontiers in Chemical Engineering－, Sapporo, Japan, November (Poster Award)

Yuta Nakasaka(D2), Teruoki Tago, Kazuhisa Yano and Takao Masuda,

英語表記：“Measurement of Liquid Phase Benzene Diffusivity within Porous Materials using Raman Spectroscopy”

和訳表記：“ラマン分光法を利用したベンゼンの多孔体細孔内液相拡散係数測定”

The 21st International Symposium on Chemical Engineering, Saga, Japan, December (Silver Prize Award)

2007 年

坂元真梨子(M2), 岩貝和幸, 多湖輝興, 増田隆夫 “ゼオライト触媒を用いたバイオマス由来アセトンからのオレフィン製造”, 第 47 回オーロラセミナー, 東川町, 7 月 (ポスター賞)

2006 年

青木大地(M1), 岩貝和幸, 多湖輝興, 増田隆夫 “界面活性剤/有機溶媒/水溶液を反応場としたモルデナイトナノクリスタルの合成”, 第 98 回触媒討論会, 富山, 9 月 (ポスター賞)